



中国高校生の藤代高校訪問（2016年11月14日） ～中国側感想文より～

☆広西師範大学附属中学 男子

今回の訪問では、茨城県立藤代高校での楽しい交流と部活動が最も印象に残っています。皆さんとの交流を通じて、友好・礼儀正しさ・心遣いを感じました。高校1年のAさんが私たちの見学の案内役を買って出してくれました。彼は親切で謙虚な人柄であり、まるで私の兄のように細かなところまで面倒を見てくれました。

私たちは一緒に数学や技術の授業も受けましたが、まじめに授業を受ける彼の姿に私は大変心を打たれました。部活動の時には、一緒にバスケットボール部の様子や校舎などの様々な写真を撮りました。日本人の生徒たちが皆、自分の担当する中国人生徒に対して細かく面倒を見てくれたことに大変感激しました。最後に、藤代高校の生徒の皆さんに感謝したいです。皆さんは「日本のイメージ大使」の名に恥じないでしょう。私は日本が大好きです！

帰国後、中国の同級生・友達・家族に日本国民の優秀さ、特に礼儀正しさを例に挙げて、余すところなく紹介したいと思います。（中国の）皆さんに日本人の素晴らしさを知ってもらいたいと思います。日中友好の交流が深まり、両国が争うことなく助け合い、美しい未来を構築していくことを願っています。

☆広西師範大学附属中学 男子

藤代高校への交流訪問が印象に残っています。帰国後、日本の礼儀と悠久の歴史文化、風俗習慣を伝えたいです。（後略）

☆広西壮族自治区梧州市第一中学 女子

今回の訪問では、日本の文化に対してさらに理解を深めることができました。日本の習慣に興味を持ちました。来日後、すぐに私の興味を引いたのは、他でもなく日本の整備された街並みとゴミ分別の厳格さでした。そのことに、大変感激しました。これらは日本人の生活に対する態度の表れだと考えられます。日本の二つの高校訪問を通して、私はさらに多くの収穫を得ました。日本の生徒・先生方の熱意と好意的な態度が嬉しく感じられました。さらに、皆さんのきめ細やかな心遣いと思いやりに非常に感動しました。また、様々な部活動があり、至る所で温かく受け入れてもらえました。

* それぞれ中高一貫校の高校生

